

+Affiliated with the International Association
THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HACHIOJI
Chartered October 30, 1994



〒192-0906
東京都 八王子市北野町 575-22
並木 真 TEL : 090-4314-3044
Fax: 042-649-5276
E-mail: m.namiki1020heartbeat@gmail.com

2024年10月

The Service Club of The YMCA

第352号

東京八王子ワイズメンズクラブ

会長	並木 真	国際会長 A シャナヴァスカーン (インド) 主題「より良い世界のために、共に」
副会長	久保田 貞視	スローガン「立ち上がろう、そして輝こう」
書記	小口 多津子	アジア太平洋地域会長 ジョウン・ウォン (台湾) 主題「大きなインパクトを起こそう」
会計	長谷川あや子	スローガン「大胆に、信念を持って奉仕しよう」
直前会長	花輪 宗命	東日本区理事 山田 公平 (宇都宮) 主題「ワイズの方向性を見極める」
担当主事	菅野 牧夫	スローガン「ユースエンパワーメントをYMCAと共に」
ブリテン	山本英次 大久保重子	あずさ部部长 ピーター・マウントフォード (甲府) 主題「めあて 望み」
		八王子クラブ会長 並木 真 主題「協働と共感」

2024年10月記念例会プログラム

(クラブ設立30周年記念例会)

日時: 2024年10月26日(土) 11:00~14:00

会場: 八王子エルシー4階「杉の間」

受付: 10:30 開会: 11:00

- 記念例会 11:00~11:40 司会 長谷川あや子
 - ・開会点鐘 東京八王子クラブ会長 並木 真
 - ・ワイズソング 一同(ハーモニカ:並木信一)
 - ・聖書朗読・祈祷 並木信一
 - ・歓迎の挨拶 会長 並木 真
 - ・来賓紹介 司会
 - ・祝辞 東京YMCA副総主事 星野 太郎氏
東日本区理事 山田 公平氏
あずさ部部长 ピーター・マントフォード氏
東京サンライズ会長 御園生好子氏
高雄市港都国際聯青社会長 Mr. Gary Lin(林 冠廷氏)
 - ・閉会点鐘 並木(真)会長
- 記念演奏会 11:40~12:30
 - バイオリンとピアノの二重奏
バイオリン 笹川 哲史 ピアノ 中山 博之
- 懇親会 12:30~14:00 司会 花輪宗命
感謝の言葉 記念例会実行委員長 久保田 貞視

巻頭言

クラブ設立30周年を迎えて

記念例会実行委員長 久保田貞視

東京八王子ワイズメンズクラブはこの10月30日で設立30周年を迎えます。

当時、東京サンライズクラブ所属の奈良昭彦さんが中心となり、東京多摩クラブの太田太さんの協力も得てチャーターしました。クラブ設立時は目的が定まらずYMCAを含めボランティア活動について模索していましたが、メンバーで知恵を絞り、これまで、高齢者施設支援、地雷廃絶・被災者支援街頭募金、地雷廃絶・被災者支援のチャリティコンサート、中央大学ひつじもの学生を巻き込んで草刈・BBQ・例会への招待及びボランティア活動での協働に加えAYC/YC派遣などを継続してきました。例会の充実にも心がけ各方面の専門家に卓話を依頼してきました。

また、あずさ部が編成されてからは東京地区だけでなく甲府・松本・長野地区にワイズがあるため中央線・特急

今月の聖句(2024年10月)

愛には偽りがあってはなりません。悪を退け、善に親しみ、兄弟愛をもって互いに深く愛し、互いに相手を尊敬し、怠らず励み、霊に燃えて、主に仕えなさい。希望をもって喜び、苦難に耐え、たゆまず祈り、聖なる者たちに必要なものを分かち、旅人をもてなすよう努めなさい。あなたがたを迫害する者を祝福しなさい。祝福するのであって、呪ってはなりません。喜ぶものと共に喜び、泣く者と共に泣きなさい。

(新約聖書 ローマの信徒への手紙 12:9-15)

あずさで、記念例会や記念行事にも積極的に参加し、ワイズメン間の友好な交流関係を維持してきました。クラブのメンバーと加齢による増え、減少クラブとしてを続けてい



も30年経つる退会者もしましが活発な活動します。ボランティア活して楽しく、

ワイズは活動を基本と生涯勉強の場とし、ワイズ同志の友好な交流をすることがクラブの持続性には必要です。言い換えれば、教育(今日行くところがある一居場所)と教養(今日も用がある一ボランティアに参加)が必要です。これからもYMCAやあずさ部のワイズ仲間を支えられて八王子の地で活動を続けていきたい皆様のご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。

お世話をいただいた甲府21ワイズメンズクラブの皆さんのお

働きについて、野々垣健伍ワイズが報告し

てくださったことでした。



中でも、遠く西宮にお住まいの城田さんのご両親が甲府に駆けつけて、思わず

漏らされたという「息子(城田さん)は、このような(ワイズメンズクラブという)家族に囲まれて有難く、幸せだった」というエピソードは、熱く胸に迫るものでした。

第2部は、バーベキュー会場に席を移して、美味しいお料理とワインに舌鼓を打ちながら、様々な参加者との心温まる交流を楽しませて頂きました。野々垣ワイズが披歴してくれた城田さんのご両親の述懐のエピソードではありませんが、ワイズメンズクラブという大きな「家族」に属していることの誇りと喜びを噛みしめるひと時となりました。

甲府21クラブ・ぶどう棚下例会に参加して

花輪宗命

去る9月21日(土)、甲州市勝沼『ぶどうの丘』で、甲府21ワイズメンズクラブ恒例の9月第1例会(ぶどう棚下例会)が開かれました。八王子クラブからは、久保田ワイズ、長谷川ワイズ、小口ワイズ、花輪ワイズ、岡垣修武ゲストが参加しました。



伝統と人気を誇るぶどう棚下例会だ

けに、当日は、甲府21クラブのメン、メネット28名のほか、東京(八王子を含む各クラブ)、熱海、宇都宮、石巻のワイズメンズクラブのメンバーや山梨YMCAからのゲスト等17名を含む盛大な例会となり、甲府21クラブの人気と実力を改めて再認識する機会となりました。

プログラムの中では、山梨YMCAのユースリーダー本田生磨さんのYMI国際大会の報告が大変素晴らしかったですが、今回ぶどう棚下例会を長く記憶に残るものとしたプログラムは、先般急逝されたYMF委員長の城田さんを偲ぶ追悼ビデオを、国際協会TOF委員長(多摩スマイルクラブ)の田中博之ワイズが手際よくまとめて放映してくれたこと、そして、城田さんが天に召される最後の段階を通して、偶々家族同然というか家族以上の

第20回富士山例会に参加して

長谷川あや子

9月28～29日、富士山5合目の佐藤小屋で第20回富士山例会が開催されました。富士五湖、サンライズ、武蔵野多摩クラブの皆さんの周到なご準備、暖かいホスピタリティのお陰で今年も素晴らしい例会になりました。北見、京都プリンス、京都洛中、東京、伊東、沼津、御殿場、甲府、西、八王子、たんぼぼ、ホストクラブの合計52名の参加者でした。



富士山クイズでは何とピーター部長が優勝でした。又、

今年は20回を記念して参加者全員に後藤昭子さん撮影の富士山の写真入りの素敵なバックをプレゼントされました。

第1回2003年～第20回2024年の内、久保田さんは15回、私は13回の参加でした。



思い出をたどってみると...

私は第2回 2004年から参加しましたが、ちょうど眞野さんがあずさ部部長の年で、眞野メン、メネット、久保田さん、橋本さん、前田さんと一緒に。「歴史講ウォーク」として馬返しまで2時間歩いて下りました。2005年、朝から雲ひとつない秋晴れ。その年はバーベキュー懇親会の時、登山道から外国の登山客が多数現れ、しばらく歓談というハプニングもありました。翌日は素晴らしいご来光、その後は奥庭散策でした。2007年、あいにくの天候で二日間とも雨。2008年、富士山に行く前日に河口湖の原さんの別荘に次期理事スタッフが集まりミーティング。翌日、富士山例会に参加しました。2010年、晴天に恵まれましたがすごい寒さで富士山は初冠雪でした。翌日は風穴見学という珍しい体験をいたしました。



2012年、西日本区からも大勢参加し最高的人数となりました。

翌日はお中道巡りをしました。

2014年、初めて馬返しから5合目まで登りました。古道の趣きで気持のよい登りでしたが、その頃、御嶽山噴火があり驚いたことを思い出します。2015年、小雨の中、馬返しから5合目まで歩きました。2016年は土砂降りの中、やはり馬返しから5合目まで登りました。2017年も5合目まで登りましたが、この頃より馬返しまでバスの便も出来たせいのか人が多くてびっくりしました。2019年、5合目はそんなに寒くなかった。翌日はお中道歩き。2020～2021年はコロナ禍のため中止。2023年、久しぶりに参加。コロナ明けのインバウンドで電車は海外の観光客が多くてびっくりしました。富士山例会も過去最高の参加者となりました。第20回の節目の年にも元気に富士山例会に参加することができ感謝です！

第38回東京YMCAインターナショナルチャリティーラン2024に参加！

並木 真

9月28日(土)江東区木場公園で、第38回東京YMCAインターナショナルチャリティーラン2024が行われ、今年もYMサービス(わくわくビレッジ)チームとして参加させて頂きました。

前日までの天気予報は雨模様でどうなるか心配でしたが、当日は陽が照って暑いぐらいの天気になりました。

何とんでも今大会は、日本全国のYMCAインターナショナルチャリティーランの大会委員長、オリンピック水泳メダリストの富田宇宙さんが会場に来て下さったことが嬉しかったです。富田さんから頂いた挨拶で「大きな

大会に出て結果を出すことも意

義のあること

ですが、

障害者でも

健全者でも

も日常で体を

動かして、生活を楽しみ、心を豊かにすることも、とても意義のあることだと思っています。」ちょっと言葉は違ったかもしれませんが、そのお話が深く心に染み入りました。



まず、江東幼稚園の子どもたちが元気よく、1kmの周回コースを走りました。富田宇宙さんも一緒に走りました。シャカリキに走る子、ゆっくり走る子、それぞれで楽しそうでした。

今年は、33チームが潮見伝ランを楽しみました。5名1チーム、1周約1kmのコースを回って、次のランナーにタスキをつなぎます。みんなけこうガチで走りますが、日頃走っている人は速いし、走っていない人はそうでもない、でもそれぞれ自分の力を出して走っている、そんな姿を見ていると応援の声も自然と大きくなりました。また走っているとき、コースに立って誘導してくれているみなさんの声援がとてもうれしく、力が湧きました。



今年もチームで駅伝が走れてとても楽しかったです。ひつじくもOBで駆けつけてくれた渡邊敦くん、急遽チームに加わって下さった中里さん、社体専先生の中島かほさん、チームについて下さった菅野さん、ボランティア参加して下さいました小口さん、稲葉さん、みなさんありがとうございました！

わくわくビレッジ便り

館長:菅野牧夫

10月に入り30度を下回る日も増えて、ほっと一息つけるようになってきました。

9月28日(土)に東京YMCAチャリティーランが実施されました。八王子ワイズやひつじくもの皆様にはいろいろな面でサポートいただきありがとうございました。直前まで雨が降る予報が出ていたので心配しましたが、無事に実施することができました。今年度は公園北側のスペースを使うことができなくて、南側のスペースを使ってランが行われました。YMサービス・八王子ワイズ合同チームからはYMサービススタッフからミライズのスタッフ中島さん、わくわくビレッジから綿引さん、そして中里さんが菅野の代わりにランナーを買って出てくれ急遽走ることになりました。ワイズからは並木会長と奥様、ひつじくもOBの渡邊さんが出場してくれて計6名でタスキをつなぎました。小口さん、稲葉さん、菅野はチャリティーランボランティアをしながら、チームの後方支援をしました。みんなで団結して、一つのことを成し遂げました。とても清々しい一日でした。チャリティーランの収益は「障がいのある子どもたちの支援」に使われます。

わくわくビレッジ本体では、9月に入り2025年度の宿泊予約を再開しました。1年分の予約を止めていたために、予約再開は通常の電話での着順から、メールでの抽選に方法を変更して行っています。9月は学校団体のみの抽選で175団体の予約を受け付けました。10月は青少年団体、11月は一般団体の抽選と続いていきます。まだまだ気が抜けません。

予約再開と合わせて、次年度東京都との契約のための提案書の提出も近づいてきました。提案書については京王ユースプラザを中心に各社が割り振りされた部分を書き進めています。どんなものが出来上がるのか？10月末が勝負となります。



ひつじくもOB・渡邊敦くん、急遽チームに参加中里さん



並木メネット 爆走！



中里さん 疾走！



YMサービススタッフのミライズのスタッフ中島さん、わくわくビレッジから綿引さん、中里さんが菅野の代わりに疾走

東京YMCA 近況報告

担当主事 菅野牧夫

1. 9月2日、「関東大震災第101周年記念追悼合同早天祈祷会」を、在日本韓国YMCAと共催で、在日本大韓基督教会東京教会で開催し、46名が出席した。金迅野牧師（在日本大韓基督教会横須賀教会）に「聖霊を受けて平和にむけて歩もう」と題してメッセージをいただいた。
2. 9月8日～11日、「日韓YMCA連絡委員会」が韓国のソウルで開催され、東京YMCA松本数実氏（国際・教育事業部統括）と瀨上舞子氏（にほんご学院校長）を含め、全国YMCAから15名が参加した。日韓YMCA交流活性化のための情報共有や協議の他、韓国YMCA連盟110周年の式典にも出席した。
3. 9月21日～22日の石川県能登地方の記録的豪雨により、東京YMCAが1月の震災後避難所運営支援を行ってきた輪島市町野町も大きな被害を受けている。今後全国のYMCAが協力し、現地視察の上で、支援活動について検討していく。また「2024年9月能登半島豪雨緊急支援募金」を開始した。
4. 9月28日、「第38回東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン2024」が都立木場公園で開催される。企業・団体・東京YMCA各部署など41チームがエントリーしている。当日は、全国YMCAインターナショナル・チャリティーラン委員長で、パリ2024パラリンピック競泳メダリストでもある富田宇宙氏も参加する予定。益金は、東京YMCA及び全国YMCAで実施される障がいのある子どもたちを支えるプログラムのために用いられる。
5. 今後の主な行事予定
 - ・「国際協力一斉街頭募金」 11月2日（新宿駅周辺）
 - ・「第23回日本YMCA大会」 11月15日～17日（YMCA東山荘）
大会テーマ：「Link!～[私]、YMCA、世界、そして未来～」

今月の聖句によせて(2024年10月)

パウロが、伝道の働きの最終段階にきて、ローマにある教会のキリスト教徒にあてた手紙の一部が今月の聖句です。このため、このローマの信徒への手紙はパウロの「遺言書」ともいわれるようです。

パウロは、キリスト教徒として生活する上での、きわめて具体的な様々な規範や勧めを述べ、根本的には、神の恵みの下に生きる基本的な道は「愛」にある、ということを述べています。

当然、この「愛」は、自己満足に向かう「偽り」の愛ではなく、他者へと向かう「献身」であり、なによりも互いを受け入れ合う関係であり、弱い人々との共生に生きる「兄弟愛」である、と説いています。

そして、誰にも「悪」に対して「悪」で報いるのではなく、「善」をもって報いるべきことを勧めています。このことによって、「悪」の連鎖を断ち切り、「善」の連鎖へと切り替える「愛」の勝利へと導かれるのだ、とパウロは述べています。

争いが絶えないどころか、際限なく、どこまでも広がりを見せる世界の今ですが、ただ無力をかこつのではなく、パウロの言葉に学び、まずは自らの生き方を見直すことから、共生の歩みを始めたいものと考えています。

並木 信一



<クラブからの報告>

9月第一例会 報告 書記:小口

出席 A 班:佐藤、長谷川、稲葉、小口 B 班:花輪、久保田(貞)、佐和子、望月 C 班:菅野、山本(10名)

・並木真会長の欠席により久保田副会長が代理、司会 菅野さん

開会祈祷の菅野さんの祈りに合わせ、先の9月 YMLF 開催中に山中湖センターで病の為、急逝されました区ユース事業 城田実行委員長の冥福を一同で祈った。

(1)クラブ諸報告(代理、久保田さん)

- ① 9月6日～8日の山中湖での YMLF 報告(会長代理)北海道～山梨までの Yリーダー30名、東京 Y スタッフ、ワイズ参加の延べ人数 37名・基調講演・熊本 YMCA 伊藤真太郎氏。
- ② 記念会までのクラブの例会予定・9/21(土)第二例会、10/12(土)第一例会共に事務会。
- ③ 10月26日(土)30周年記念例会・八王子エルシー4階 出席者 80人を予定。
- ④ 12月14日(土)クリスマス例会(C 班)大学セミナーハウス、部屋は通常どおり。

(2)あずさ部関連

- ① 9月21日(土)甲府 21 クラブ、ぶどう棚例会・参加者久保田、花輪、長谷川、小口、岡垣
- ② 10月19日(土)部大会:石和温泉(甲府クラブ)参加者:並木会長、久保田、長谷川、小口

(3)YMCA 報告(菅野担当主事)

- ① わくわくビレッジに9月から新社員の綿引裕介さん入職。わくわくビレッジの YMCA と東京都との提携が10年に1回の契約の年にあたり、11月に入って決まる。
- ② 東京 YMCA 38 回 International Charity Run 木場公園 10:00 チーム受付、走行コース1km
YM サービスチーム(走者:中島、綿引、並木(真)、美奈子夫妻、渡邊敦)
ボランティア(稲葉、小口)
- ③ 11月15日～17日 第23回日本 YMCA 大会 (YMCA 東山荘)

(4)30周年記念例会 進行:久保田実行委員長

- ① 全員集合:10月26日(土)10時八王子エルシー4階(記念会内容) 11:00 記念会開始 11:40 記念演奏会開始 12:30 懇親会、会食 その他全体を通して
・受付、(担当)久保田(佐)、大久保、稲葉、小口、(当日の会計)長谷川
・名札をワイズメンは持参のことを再度、ワイズコムで一報する。

・演奏会のバイオリン笹川氏、ピアノ中山氏への対応は久保田委員長。

(5)IBC台湾高雄ポートクラブ皆さま来日への対応について(久保田実行委員長)

① 10/25(前夜祭)・成田 12:30 到着、久保田さんお迎え→八王子のホテルへ。

高雄クラブ、八王子で前夜祭はうかみどうふ亭へ。

- ③ 26日記念会終了後・打ち上げを8月の「北海道」で。各自の負担。久保田予約。
- ④ 27日のポートクラブの方の行動。(予定)把握後、それぞれで対応する。28日帰国予定。

(6)記念誌とプログラムについて(山本編集長)

記念誌試し刷りの各自のチェック後、再編集、プリント・バックへ印刷依頼・並木会長

◎スマイル・・・10,000円(9月)

◎Happy Birthday・・・大久保重子さん、稲葉憲司さん

9月第二例会 報告 書記:小口

日時:2024年9月21日(土)18:00～20:00 会場:北野事務所

出席 A 班:佐藤、長谷川、稲葉、小口 B 班:並木真、花輪、久保田、望月

C 班:菅野、山本、大久保(11名)

・クラブ諸報告・確認(会長)

- ⑤ 9月14日(土)湘南沖縄部の新クラブ設立総会、クラブ名・「Y サービス大和クリエイティブ」
- ⑥ 9月21日(土)甲府 21 クラブ「ぶどう棚例会」出席者(久保田、長谷川、花輪、岡垣、小口)。

・クラブの確認事項(会長)

- ① 9月28日(土)東京 YMCA 第38回チャリティーラン(木場公園)・YM サービスチームで参加。(走者:中島、綿引、並木真、美奈子、藤原直輝、渡邊敦)6名。・会場ボランティア(稲葉、小口)
- ② 9月28-29日 富士五湖クラブ主催、富士山例会、参加者(長谷川、久保田)
- ③ 10月19日(土)あずさ部部大会(甲府クラブ)石和。出席:並木真、長谷川、久保田、小口
- ④ 11月5～11日 IYC(International Youth Convocation)ドバイへ、ひつじくもの派遣の件、11月9日(土)11月第一例会(B 班)北野事務所・卓話者 田中博之ワイズ(東京多摩スマイル)

・30周年記念例会(10月第一例会)関連(久保田実行委員長)

- ① 10月25日(金)前夜祭のこと(会場八王子・どうふ屋うかみ亭)
前夜祭出席者:張弘(トム・チャン)、黄貞芬(グレース)一ご夫婦、林嘉柏(リン)、張玉蓮一ご夫婦、陳慈愛(アンナ)、朱芳誼(チュファン)6名。

八王子・・・久保田夫妻、大久保、長谷川、花輪、
稲葉、小口、福田、山本、9名・・・合計15名

- ② 30周年記念誌発行のこと。(山本編集長) 記念誌は、山本さん再修正後→製本。

・第23回チャリティーコンサートのこと(2025年3月15日) (花輪委員長)

- ① 既に申請済み、開催日の確認を24日に市民センターへ問い合わせ。
② チラシ作成の件、寄付支援先に地雷廃絶の他に、能登半島地震支援も含む。
③ 出演者・・・奈良原繭里(ソプラノ)、笹川哲史(バイオリン)、松井理恵(ピアノ)



10月お誕生の方

小口多津子さん 10月04日

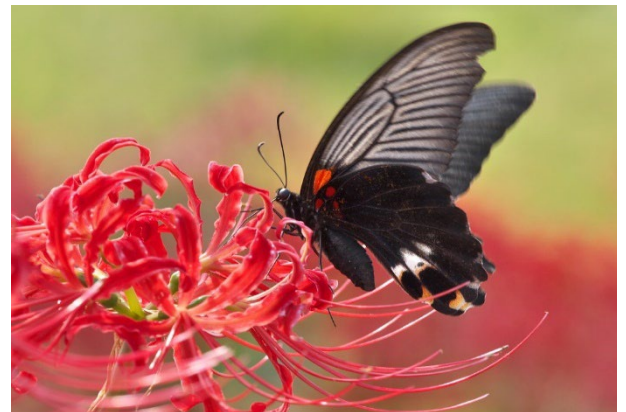
並木 真さん 10月20日

先月の例会ポイント (9月)

在籍	12名	切手	0g 計45g
メン	11名	現金	0円
メイキャップ	0名	累計	0円
出席率	91%	スマイル	10,000円
メネット	0名	累計	22,000円
ゲスト	0名	オークション	0円
ビジター	0名	累計	0円
ひっじぐも	0名		



ハロウィン



彼岸花と蝶